

2019年度 定時総会のご案内

2019年度の定時総会を下記の要領で開催いたします。代議員並びに一般正会員の皆様のご出席を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

日時：2019年5月19日(日)

午前11時開会(10時30分開場)

場所：セルリアンタワー東急ホテル

B2F ボールルーム

東京都渋谷区桜丘26-1

(渋谷駅徒歩5分)

TEL：03-3476-3000

- 議題：1. 平成30年度事業報告の件
 2. 平成30年度決算書承認の件
 3. 公益目的支出計画実施報告書承認の件
 4. 監査報告
 5. 2019年度事業計画(案)及び予算(案)の件

【総会終了後、懇親会を開催致します】

会費：会員 10,000円

新入会員 9,000円

(会費は当日会場でも受け付けます。ただし、会費納入済の方、未納の方にかかわらず、5月16日(木)以降キャンセルの場合は会費を頂戴いたします。ご理解のほど何卒宜しくお願い申し上げます。)

*代議員は、後日お送りする「出欠連絡書」にご記入の上、4月末日までに郵送にてお知らせください。

*一般正会員で総会及び懇親会にご出席の方は、実践桜会事務室へ4月末日までにお申し込みください。尚、一般正会員は、総会での議決権はありません。

〒150-0011 東京都渋谷区東1-1-40

TEL：03-3407-7459 FAX：03-3499-0835

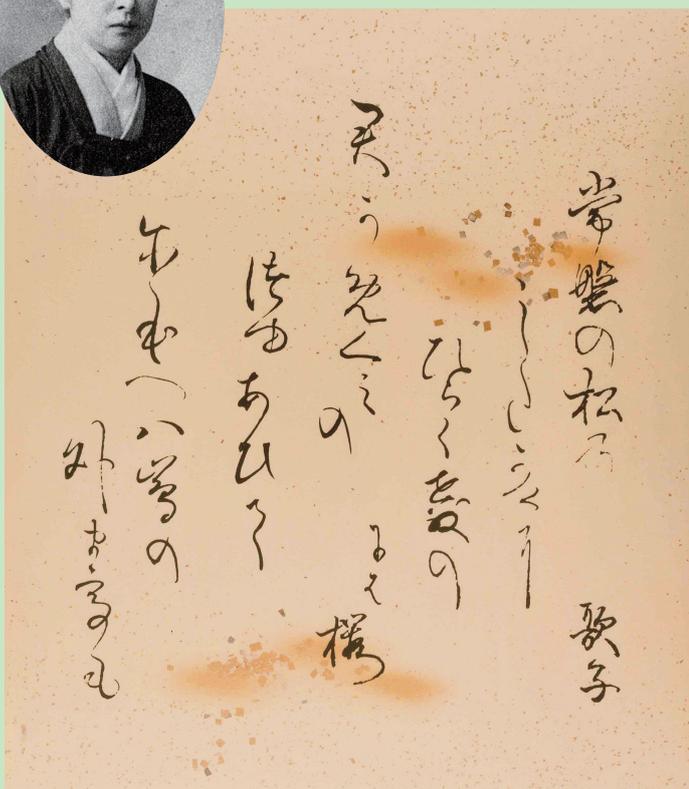
E-mail：jissen-sakurakai-jim@forest.ocn.ne.jp

那 々 市

Nayotake

第82号

題字・下田歌子先生



校歌 下田歌子先生筆

肖像写真は実践女子大学図書館所蔵

理事長就任のご挨拶

学校法人実践女子学園
理事長 山本章正



4月1日に、井原徹前理事長の後任として学校法人実践女子学園の理事長に就任しました。創立120周年という節目の年に、学園の責任者という大役をお受けすることとなり、身の引き締まる思いです。

学園は創立120周年に向けて大きな変革を遂げてきました。教育環境充実のため、渋谷キャンパスに新たな大棟棟と中高体育館を建設し、2014年に大学（文学部・人間社会学部）と短期大学部を移転・開学しました。続けて、日野キャンパスの改修を行い、2016年に新第3館が完成しました。さらに、大学・短期大学部では3つのポリシーを策定し、きめ細かな修学指導と学習成果の見える化により、学生一人ひとりが成長を実感できる学びのサイクルを構築しました。中学校・高等学校では『探求』『グローバル』『感性表現』などをキーワードに、教育プログラムを充実してきました。

今後、少子化、グローバル化、AI化などによる競争環境の激化が予想されますが、学園のさらなる成長に向けて、①学生の成長支援の強化、②ダイバーシティの尊重、③対外発信の強化と外部ネットワークの強化、④中高改革の推進、⑤学園のグローバル化、⑥生涯学習の充実などを柱に、創立130周年、140周年を見据えて、さらなる改革に邁進します。特に、本年4月に大学・短大でスタートした、J-TAS（ジェイタス、Jissen Total Advanced Support）は、入学前から卒業後まで学生一人ひとりの個性に合わせた学生支援制度です。授業や課外活動など、学生生活の様々な状況をシステム上に記録し、振り返りをする事で、自身の成長をより強く実感できます。また、教員や学生支援スタッフもシステム上で学生の成長を共有できるので、学生一人ひとりに合わせた最適なサポートを行うことができます。また将来的には、卒業生への支援も含めた制度としていく予定です。

創立者・下田歌子先生が学園を創立されて120年。その間、のべ16万人以上の卒業生を社会に送り出し、そのネットワークは日本だけでなく世界へと広がっています。実践校友会の皆様には、これまでと変わらぬご支援を、心よりお願い申し上げます。

〈略歴〉

1950年1月、愛知県生まれ。1972年3月慶應義塾大学法学部を卒業後、トヨタ自動車株式会社へ入社。ドイツトヨタ有限会社財務役、米国トヨタ自動車販売株式会社上級副社長、中央発條株式会社専務取締役、日野自動車株式会社専務取締役などを歴任。2008年4月から2013年5月まで実践女子学園学外理事を務め、2017年4月に常務理事、2019年4月に理事長に就任。

新元号スタートにあたって

一般社団法人教育文化振興実践校友会
理事長 鈴掛まゆみ



2019年／平成31年は、平成元号最後の年になりました。この「那与竹第82号」が会員の皆様のお手元に届く時は、すでに新元号が発表されています。どんな元号になるか楽しみです。

平成という元号が終わるにあたり、私が学園の卒業式の祝辞の中でご披露してきた学祖下田歌子先生にまつわるお話をここに記しておきます。それは昭和8年12月23日、平成の天皇陛下でご誕生された折のことです。そのご命名式に際し、一般国民の代表としてお祝いのお言葉を述べられたのが、下田歌子先生です。79才とは思えぬしっかりとした口調で、約13分間の肉声が今も残されています。*1

また、新元号のもと、天皇をご継承される浩宮さまのご命名者は、本学初代学長の宇野哲人氏*2であります。

明治期に下田歌子先生が宮中にご出仕されてから、大正期の学園創立・宮様がたのご教育、そして昭和・平成から新元号へと繋がる皇室とのご縁には感慨深いものがございました。

さて、実践校友会も代議員制を導入して4年が経過し、2018年10月1日発行の会報誌「なよたけ情報版」にて、2019・2020年度代議員立候補をお願いしておりましたが、その結果を本誌に記載いたしました。新代議員の皆様には来る5月19日（日）の定時総会へのご出席をよろしくお願いたします。また、任期終了の皆様には2年間のご協力誠にありがとうございました。これからも実践校友会のご理解とご支援をよろしくお願いたします。

学園創立120周年行事の詳細は、本誌5ページ「学園だより」をご覧ください。その際、5月11日（土）・5月12日（日）両日は、J-FESと銘打ち、オール実践でのイベントが開催されます。実践女子学園の教職員、大学・短期大学生、中・高校生、実践校友会、大学・短期大学部後援会、中高父母の会が集まり、共に祝いましょう。

実践校友会の理事長として毎年の支部訪問と交流を目標として参りましたが、昨年9月に愛知・三重支部との懇談会を開催でき、また1つ財産が増えました。今年は、6月末に学園からも参加頂き沖縄支部総会に行く予定です。

平成は多数の災害にもみまわれました。新元号のもと、復興まだ半ばの各地の被災された同窓生に寄り添っていただける実践校友会でありたいと思っています。

*1 講話録音レコード／「皇太子殿下の御生誕を祝し奉りて」1933年ショーテクレコード会社作成

*2 第4代桜同窓会会長

学園創立120周年を迎えるにあたって

実践女子大学・実践女子短期大学部
学長 城島栄一郎



本学は学祖下田歌子先生が「近代女子教育」の拠点として1899（明治32）年に実践女学校・女子工芸学校を設立し、今年5月に創立120周年を迎えます。当時、欧米と比較して立ち遅れていた女子教育の重要性を認識し、「品格高雅にして自立自営し得る女性の育成」を建学の精神とし、机上の理論だけではなく実践的な学業を授け、社会に貢献し活躍する人材を世の中に送り出すことを目指しました。

この建学の精神を受け継いだ数多くの卒業生が幅広い分野に進出し、歴史ある伝統校として社会的に高い評価を受けています。少子高齢化が進む現在の日本において、男女が同等に働き、意思決定し、社会に貢献する男女共同参画社会の実現が求められています。そのような社会で活躍していくためには、自立自営できる能力を身につけることが必要です。

創立120周年記念館を渋谷に建設し、「渋谷」と「日野」の2校地展開を開始し、学部間の単位互換制度、学科で学ぶ主専攻に加えて他分野を系統的に学ぶことができる副専攻制を導入するなど、教育改革を進めております。これらによって深い専門性と幅広い教養を同時に身につけることができます。

若者文化の中心地で大規模な再開発が進行中の渋谷にある渋谷キャンパスでは、開放感あふれる機能的・現代的な雰囲気の中で文学部、人間社会学部、短期大学部が人文、社会科学系の学業に励んでいます。2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の会場に最も近い大学の一つとして、大会組織委員会と連携協定を結び、学生が主体となって参画する様々な活動と提案を行っています。

一方、日野キャンパスは東京西部の閑静な住宅街の中に立地し、家政学の伝統を受け継いで、衣食住に加え、健康・栄養、デザイン、心理、幼児・保育、メディア、環境など幅広い分野を学ぶ生活科学部の拠点として施設・設備を一新しました。日野市との相互協力・連携協定、日野駅前活性化プロジェクト、近隣小学校の食育指導など、地域社会と連携した実践的な学びを行っています。

学修だけではなく課外活動など学生のさまざまな活動を教職協働して総合的に支援する組織と体制を、J-TAS（Jissen Total Advanced Support）としてこの4月から正式に立ち上げました。学生一人ひとりの個性に合ったきめ細かい個別支援を、在学中のみならず卒業後も行っていくという実践独自の新しい学生支援です。

今年5月11、12日に創立120周年を記念して渋谷キャンパスで同窓会プランなど数々のイベントを企画しています。卒業生の皆様の参加と再会を楽しみにし、皆様のさらなる活躍を祈念します。

未来を見据えた学校づくり

実践女子学園中学校 高等学校
校長 石野郁也



この4月に高橋基之校長の後任として、着任しました石野でございます。6年前から実践女子学園の入試支援課に所属し、神奈川県下の公私立高校を中心に、東京都・山梨県・静岡県・長野県等を年間延べ650校ほど訪問し、本学の伝統力と進取のカリキュラムに裏付けられた、学びの魅力と成果を広報してまいりました。先生方から数多の声援を頂戴しました。

本学園は万古不易な「堅実にして質素、しかも品格高雅な女性の育成」との校祖下田歌子先生の教育方針を踏まえ、全教職員は心を一にして、一人ひとりの生徒の無限なる可能性を追求すべく、燃えるような情熱をもって「魅力ある学校づくり」に取り組んでおります。

では「魅力ある学校づくり」の柱は何でしょうか。それは教師の授業力の向上にほかなりません。生徒の知的好奇心を喚起し、自発的な学習態度を育むためには絶えず自己研鑽に努めなければなりません。これこそ、生徒に確かな学力を保障する基盤です。

このことを踏まえて、本学園が取り組んでいる現況の一端をお知らせいたします。

- 中学3年間、徹底した家庭学習指導を行い、基礎学力を確実に定着させる。また主要教科の先取り学習を継続し、高い学力が得られるための授業を展開する。
- 中学のキャリア教育では外部人材を活用し、職業理解を深め学びに対するモチベーションを高める。高校では進路選択をベースに2018年度、高1から始めたeポートフォリオによる個人別活動記録を集積し、進路指導の基盤整備を図る。
- 大学・短大の授業への参加、大学の図書館の利活用など、高大連携を推進する。

以上に加えて大切なものは鮮度の高い情報収集・発信です。本学園では、教師が手分けして小学校や学習塾を訪問し、本校の取り組みを発信しつつ鮮度の高い情報収集を計り、より活気ある学校づくりに取り組んでおります。

学校が抱える課題には目に見える課題（進路指導など）と見えないものがあります。見えない課題には生徒やPTAや同窓会が学校に何を望んでいるかなどがあります。これらをしっかりと把握し、その解決に努めることこそ信頼感を得る基本と考えます。

「教育の本質は文化遺産の継承なり」。本学園が創立120周年を迎える今、あらためて校祖下田歌子先生の建学の精神を思い起こし、なお一層の本学園の発展に努めて参ります。

実践桜会2019年度年間行事予定表

□日は未定

年月	本部	支部
2019年 4月	1日 「那与竹」第82号発行 □日 入学記念品贈呈(院・大・短・中) □日 実践桜会奨学生(学園)募集 10日 法律相談 13日・27日 結婚相談 25日 実践桜会奨学生(大学・院・短大)募集締切り 国際交流基金奨学生募集締切り	上旬 札幌支部 役員会【総会準備】 上旬 福岡支部 役員会【年間計画打ち合わせ】 20日 福島県支部 第1回役員会【総会準備・案内発送】 中旬 群馬県支部 役員会 下旬 埼玉支部 【実技講習会の反省・会計監査】 新潟支部 幹事会開催 千葉県支部 「ミルフイユ」発行 関西支部 新年挨拶文送付
	5月	上旬 札幌支部 役員会【総会案内発送】 11日 栃木支部 学園120周年記念祝賀会参加・総会開催予定 中旬 茨城支部 総会案内発送 下旬 神奈川支部 役員会 下旬 埼玉支部 役員会【第23回総会及び講演会案内の作成と発送】
6月	1日 実践桜会奨学生(大学・院・短大)面接選考 3日 国際交流基金奨学生選考委員会(書類選考) 12日 法律相談 8日・22日 結婚相談 15日 実践キャリアネット総会・講演会(講師:有賀暁子氏) 22日 実践桜会奨学生(学園)候補者面接 23日 国際交流基金奨学生選考委員会(面接選考)	1日 高知支部 総会・懇親会 9日 札幌支部 総会・懇親会【於:京王プラザホテル札幌】 中旬 山形支部 総会・懇親会【於:山形市山寺】 中旬 関西支部 幹事会【於:グランピア大阪】 中旬 群馬県支部 総会・講演会 22日 福島県支部 第2回役員会【総会準備・役員分担の確認】 22日 埼玉支部 総会・講演会【埼玉会館ラウンジヒマワリ 講師:栃木孝惟先生『史劇の中の愛』軍記物語における母と子の物語ー源義経の母常葉(ときわ)の物語をめぐって】 29日 福島支部 総会・講演会【於:郡山市・花の祥 講師:朝川貢一 研究会理事・学術博士 山内晴子氏】 30日 沖縄支部 総会【於:那覇セントラルホテル】 下旬 福井支部 総会・懇親会 下旬 鳥取支部 役員会【総会・秋の視察研修打ち合わせ】 下旬 富山支部 支部総会 千葉県支部 総会
	実践キャリアネット「卒業生のための仕事について の何でも相談会」は随時受付いたします。詳しくは ホームページをご覧ください。	
7月	7日 実践桜会奨学生説明会 上旬 国際交流基金奨学生説明会 10日 法律相談 13日・27日 結婚相談 20日 社会活動助成金申請締切り	7日 神奈川支部 総会【於:ホテルニューグランド】 上旬 群馬県支部 役員会 13日 福島県支部 第3回役員会【総会の反省会】 中旬 埼玉支部 役員会【総会の反省、会員への総会資料発送等】 中旬 茨城支部 新卒業生入会案内発送 下旬 札幌支部 役員会【総会資料発送・講演会準備】 鹿児島支部 総会
8月	9~16日 実践桜会会館夏期休館 3日・24日 結婚相談	下旬 福岡支部 役員会【総会・研修会打ち合わせ】 千葉県支部 「ミルフイユ」発行 8月頃 長野支部 総会案内発送
9月	11日 法律相談 14日・28日 結婚相談 21日 実践キャリアネット「秋の会員交流会」 21日・22日 桜会バザー開催(於:中高ときわ祭)	上旬 埼玉支部 役員会【交流会準備・後期事業打ち合わせ】 上旬 札幌支部 講演会 中旬 愛知支部 愛知・岐阜支部合同総会開催予定 下旬 札幌支部 役員会
10月	1日 「なよたけ情報版」第25号発行 5日 秋季運営委員会(於:実践桜会会館) 5日 第1回実践桜会奨学生交流会 8日 学祖祭(護国寺参拝・実践桜会会館祭壇設置) 9日 法律相談 12日・26日 結婚相談 12日・13日 常磐祭(渋谷キャンパス)常磐祭協賛金贈呈・桜会賞授与 29日 桜会親睦旅行	初旬 神奈川支部 役員会 上旬 埼玉支部 交流会 6日 長野支部 総会 16日 関西支部 第87回総会・懇親会・講演会【於:ホテルニューオータニ・大阪 講師:全興寺住職 川口良仁氏】 中旬 群馬県支部 研修会 27日 愛媛支部 総会【於:松山市】 下旬 鳥取支部 視察研修【四国・高知市の予定】 新潟支部 総会開催予定 岡山支部 懇親会開催
11月	9日・10日 常磐祭(日野キャンパス)常磐祭協賛金贈呈・桜会賞授与 13日 法律相談 16日 実践キャリアネット第1回セミナー(講師:中野眞佐子氏) 9日・23日 結婚相談 24日 学園創立120周年記念シンポジウム	1日 熊本支部 総会 上旬 埼玉支部 役員会【交流会の反省等】 下旬 福岡支部 総会研修会 千葉県支部 ミニ同窓会 新潟支部 会報誌発行

□日は未定

年月	本部	支部
12月	11日 法律相談 14日 結婚相談 27日~1月5日 実践桜会会館冬期休館	千葉県支部 「ミルフイユ」発行
	2020年 1月	下旬 札幌支部 役員会【次年度の打合せ】 下旬 埼玉支部 役員会【第24回総会開催打ち合わせ】新年会
2月	8日 法律相談 11日・25日 結婚相談 12日 初春歌舞伎観劇会(於:国立劇場大劇場) 13日 祝・成人の会 18日 実践キャリアネット第2回セミナー & 新年会	上旬 群馬県支部 新年会 中旬 岩手支部 役員会予定(次年度活動内容打ち合わせ)
	2月 8日・22日 結婚相談 12日 法律相談 □日 実践キャリアネット「卒業生と在校生との交流会~OG懇談会~」(日野・渋谷)	
3月	7日 第2回実践桜会奨学生交流会 □日 卒業記念品贈呈(院・大・短・高) 11日 法律相談 14日・28日 結婚相談	7日 福島県支部 第4回役員会【事業計画の反省・決算報告・会計監査】 中旬 札幌支部 役員会【総会準備】 下旬 埼玉支部 実技講習会【楽しい絵手紙教室】 千葉県支部 ミニ同窓会 関西支部 幹事会【於:ホテルグランピア大阪】 福岡支部 役員会【会計監査】

学園だより

1. 実践女子大学香雪記念資料館 平成31年度企画展 年間スケジュール

- 実践女子学園創立120周年記念 第19回学祖・下田歌子展「下田歌子と実践女子学園120年のあゆみ」展
2019年4月1日(月)~5月31日(金)
 - 東洋考古展(仮) 中国美術史入門展 I 期(仮)
2019年7月1日(月)~8月4日(日)
 - 有元容子・織田涼子作品展ー創作と教育の過去・現在・未来(仮)
2019年10月8日(火)~11月2日(土)
 - 絵巻・絵本と物語
2019年11月25日(月)~12月14日(土)
 - 中国美術史入門展 II 期(仮)
2020年1月6日(月)~1月31日(金)
- ※展覧会名、会期は変更になる場合がございます。また展覧会によって休館日、開館時間が異なります。詳細についてはホームページ等でご確認ください。

2. 実践女子学園フェスティバル(Jフェス)

2019年5月11日(土)、12日(日)の2日間、

学園行事予定表

年月	学園
2019年 4月	4日 入学式(大学・短期大学部・渋谷)
	5日 入学式(大学・日野)
	7日 入学式(中高)
5月	7日 学園創立記念日 創立120周年記念式典(岩村)
	11日 創立120周年記念祝賀会(渋谷) Jフェス(渋谷) ホームカミングデー(渋谷)
6月	12日 Jフェス(渋谷) オープンキャンパス(渋谷)
	16日 オープンキャンパス(日野)
7月	14日 オープンキャンパス(渋谷)
	28日 オープンキャンパス(日野)

実践女子学園創立120周年記念イベント「実践女子学園フェスティバル(Jフェス)」を開催します。「Jフェス」は、学園発展の地である渋谷を舞台に、創立120周年を祝う特別イベントです。在校生、在学生、卒業生の皆様には、創立120周年記念グッズ(本学学生デザイン)をプレゼントいたします。皆様のお帰りを心よりお待ちしております。

開催日時:2019年5月11日(土)、12日(日)
開催時間:10:00~17:00(両日)
場 所:実践女子学園渋谷校地(中高短大)
内 容:野外ステージ、模擬店、学科ブース、キッズコーナー、オリパラ応援コーナー等

※2019年5月11日(土)にホームカミングデーも同時開催します。詳細はホームページにてお知らせします。

3. 実践女子学園創立120周年記念 公開講座~女性が未来を創る~「実践女子大学における女子教育の過去・現在から未来へ」

2019年度公開講座は以下のテーマを予定しています。

- 【国文学科】
古典作品享受の過去・現在・未来
- 【英文学】「動く」女性一日英米の女子教育と服装改革の歴史
- 【美術史】「女性と美術ー創作と教育」
- 【人間社会学部】「男女共同参画時代の女子大学のミッション」ー女性リーダー育成の可能性
- 【生活科学部】「これからの暮らし」の創造
実践女子大学における家政学の創生とこれからの生活科学

※日時等詳細は決定次第、本学ホームページにてお知らせします。

4. 創立120周年記念講演・シンポジウム

社会の様々なフィールドで活躍する本学の卒業生を招き、「社会で輝く女性」をテーマに基調講演とシンポジウムを行います。
テ マ : 「実践女子学園の教育と未来」
開催日時:2019年11月24日(日)
13:00~15:30
場 所:実践女子大学創立120周年記念館4階403教室(渋谷キャンパス)

著書を通じての自己紹介



実践女子大学人間社会学部人間社会学科教授

松浦常夫

1 はじめに

大学には様々な先生がいます。多くは大学院を出てから、しばらく非常勤の講師をしてから大学に職を得るといったタイプですが、私は警察庁の付属機関である科学警察研究所から大学に移った教員です。生活科学部の食生活科学科や生活環境学科の先生にもこうした国立研究所出身の先生がいます。

さて、私が研究員の暮らしから教育・研究をする大学教員になったのは50歳のことで、あれから15年経ってしまいました。この歳になると、自分の過去、特に研究者としての来し方を回顧することが増えました。ここでは一研究者の来歴を著書を通じて振り返ってみたいと思います。



2017年 3年生ゼミ (秩父)

2 研究所時代

この時代は24歳から50歳までの26年間で、研究所に20年、イギリス交通省の研究所 (TRRL) に1年、警察庁交通局交通企画課に2年、外郭団体(自動車安全運転センター調査研究部)に2年、国内研修先(内閣府統計研修所、法務省アジア極東犯罪防止研修所)に1年いました。この間、初心運転者、交通事故分析、運転適性検査、運転免許試験、運転疲労、脇見運転、追従運転、交通違反理由など交通安全行政に関わる様々な研究をおこないました。しかし、関心は前半が国外留学、後半がドクター論文の作成で、本は1冊も書けませんでした。

ドクター論文を書き上げた後は、これからも研究のみを追及していく動機が薄くなっていました。また、研究所が千代田区から柏市に移転し、通勤に2時間もかかる生活にストレスを感じている頃でした。ちょうどそんな時に、日本応用心理学会で顔なじみであった、当時生活環境学科にいらっしゃった垣本由紀子先生から実践女子大学に新しい学部ができるので、来てはどうかというお話がありました。垣本先生の研究室の前任者は当時の学長の飯塚先生で、冬の日差しが注ぐ研究室でケーキと紅茶を3人でいただきながらの面接でした。学部開設の1年以上前のことです。

3 初心運転者の心理学

この本は大学に出版助成の制度があるということを知り、博士論文を少し書き直して、日本交通心理学会の事務局をしていた企業の安全運



転管理関係の出版社(企業開発センター)から出しました。大学に移って2年後の51歳の時でした。新設の学部ということから、幸いにも授業のコマ数がまだ少なく、自由な時間がいっぱいありました。51歳で初めての本を書くというの

は、他の人より遅いと思いますが、ともかく始めの一歩を踏み出したという気分でした。ちなみにこれは500部しか刷りませんでした。研究仲間に配ったり、全国の図書館に寄贈したりして、半分くらいははけましたが、売れた気配はありません。

4 統計データが語る交通事故防止のヒント

大学が日野から渋谷に移転した2014年に、この本を出すことができました。2010年からほぼ3年間、月刊交通という雑誌に連載されたものを単行本にしたものです。それまでも1、2年にわたる雑誌連載を2、3度ほどしたことがありました

が、単行本にすることなど何も考えませんでした。しかし、このときは本にしようと思っただけで連載を始めました。交通事故の統計分析とその結果をさまざまな知見を基に解説するというスタイルは、研究所時代を通じていつも行ってきたことでしたし、警察庁交通局に出向したときの仕事が正に交通事故統計の作成と分析でした。そのため毎月1回の締め切りはそれほど苦ではありませんでした。

この本は2,000部ほど刷られました。当初は全



国の都道府県警察で買っていただきましたが、増刷には至っていません。しかし、少しは反響があって、地方の講演会に招かれもしました。その中で一番印象に残っているのは、北海道の摩周湖の近くの町での講演会です。霧の摩周湖は晴れ渡っていましたが、ヒグマの出現に怯えながらも屈斜路湖周辺や釧路湿原をハイキングしました。

5 高齢ドライバーの安全心理学

この本は渋谷に移転してから3年後に、東京大学出版会から出しました。これも雑誌の連載を基に本にしたものです。出版を意識したのは連載が決まったところで、退職を間近に控えた鹿嶋敬先生の研究室で、2人で本を書こうという話になり

ました。鹿嶋先生もそれから2年後に男女共同参画の本を出され、今年には岩波新書も出されています。この本は今やりの高齢ドライバーを扱っているためか、3冊のなかでは一番反響があって、NHKの日曜討論に出させていただきました。三井住友海上福祉財団賞と国際交通安全学会賞も受賞しました。

6 おわりに

たった3冊の著書で研究人生を語りましたが、何の参考にもならなかったという読者がほとんどでしょう。大学教員にはこういった人もいるということでご容赦いただきたい。

[プロフィール]

東京大学教育学部教育心理学科卒。警察庁の科学警察研究所交通安全研究室等の勤務を経て、2004年から実践女子大学人間社会学部教授。この間、日本交通心理学会会長を務め、現在、全日本指定自動車教習所協会連合会理事、運行管理者試験センター理事。趣味は小旅行、囲碁、読書。



平和へのメッセージ —語らなかつた女たち—

朝日カルチャーセンター湘南 講師 鈴木 政子



太平洋戦争の敗戦時（1945年8月15日）、私は中国東北部の黒山県にいました。小学5年生、10歳の夏のことです。小学校の校長であった父、母と長女の私。下に双子を入れた6人は、この日から負けた国の民としての暮らしが始まったのです。

8月30日3時、旧ソ連兵を先頭に2000人の暴民に襲われ、着のみ着のまま、その夜は隣町の牢につながれました。独牢に13人も詰め込まれたのです。

次の日から、綿花工場跡での収容生活が始まります。高粱のおかゆと岩塩だけの食事。シラミの媒介による伝染病も加わり、収容者500名のうち、150名が亡くなります。私の家族も3歳の妹と1歳の弟が死にました。

若い女性たちは引きずり出され、一方所に集められ、旧ソ連兵から暴行を受けます。一晚中、女

性たちの泣き声が聞こえてきました。あまりのことに、私の母が、「やめてくれ」と頼みましたが、通訳の八路軍の兵士は日本語で、「日本兵はもっともっとひどいことをした。やめてくれなど虫がよすぎる」と即答しました。

11月、間もなく襲う中国の厳寒の中、全滅を恐れ、開拓団の団長さんたちの計画のもと、収容所を脱出し、多くの日本人が集結している錦州市にたどり着きました。が、錦州での自活の道もきびしく、私は公園で煙草を売り食糧購入のお金にあてました。父は収容所長、母は弟たちの看病で、働けるのは私ひとりだったのです。しかし、弟妹に食べさせるお米も買えません。窓ガラスもない寒い病室で「あったかい空気が吸いたい」と言い残し、7歳の弟は死に、双子の1歳の妹も栄養失調で天国に召されました。

1946年5月、ようやく日本に帰ったときは、9人家族が5人になっていました。

10歳の私にとっては、衝撃的な体験でした。帰国してからも、集い合う人の輪に入れず、家族間でも、悲しくなるからと話をしませんでした。

いつか話せる、書けるとの思いをかかえながら、会津喜多方市の小学・中学・高校へと進学。同居していた祖父から「家政科に行くなら学費は出してやる」と言われました。実践女子大出身の佐原昊先生にすすめられ、家政科に入りました。が、国文学科で勉強したいという思いが強く、2年生のときに転科して、福田清人教授のもとで勉強を始めました。これらの手続きは、喜多方出身の伊豆野タツ教授が指導してくださいました。

卒業後は、福田教授のご紹介で(株)学習研究社の編集部に着きました。二年後に健康を害し、喜多方で療養していましたところ、伊豆野教授のお世話で「NEC」



第18回北九州市自分史文学賞 鈴木政子先生の大賞受賞を祝う会



政子先生を祝う会



勉強会

に入社。集団就職の少女たちに国語を教えながら、生活指導を四年間し、同僚の鈴木と結婚して退職しました（『舎監せんせい』（株本の泉社は、そのときの体験を書いたもので、NHKテレビの参考書になりました）。

二人の息子を授かり、長男が4年生になったときです。「かあさんは、ぼくぐらいのとき、どこに住んでいたの」との問いかけがあったのです。せめて我が子には書き残しておかなければと考えていました。ちょうどその頃、後藤総一郎明治大学教授から「社会思想史」のゼミを受け、自分史は、世界史、人類史に及ぶ基本的な「正史」であるという論理を理解したところでした。思いきってペンを執り、『あの日の夕焼け—母さんの太平洋戦争』を書きました。息子は「かあさん、書いてくれてありがとう。引揚げてきてからのことも書いて」との要望があり、『満州そして私の無言の旅』を。続けて『わたしの赤ちゃん』を執筆しました。この作品で「北九州市自分史文学賞」の大賞を受賞したのです。

しかし、まだ総てを書いてはおりません。「代々続く子孫のため

に書いてはならない」と、助けていただいた団長さんたちに言われています。歳月と共に恩人の方々も亡くなられました。すべてを仮名にして、終活の作品にしようと『語らなかつた女たち—引揚者・70年の歩み』（株本の泉社）を、渦中にいた私がと、ペンをとりました。

旧ソ連兵に襲われたとき、母親たちは、背負っていた児を井戸の中に投げ入れています。暴行された女性は何人も兵たちに輪姦され、誰の子とも分からずに妊娠し、思いあまって帰国船から身投げする人も多かったのです。

国では当時、墮胎罪が成立していましたが、三カ所の保養所で墮胎手術を行うことを、黙認しました。「きれいなからだ」で故郷に帰るために、妊婦たちは設備も万全でないところで、歯をくいしばり、手術に耐えました。胎児は、手術中に頭部にメスを入れられ息絶え、別のところでは、産まれた児に注射をして命を失くしています。

私自身の体験ではないため、見てきたことを確認するために、資料を求め、証人を探し、中国に四回、日本では北海道から九州まで

何回も往復しました。たくさんの友人たちが助けてくださいました。「わたしのことを書いてもいいのよ」と、涙を流しながら私を抱きしめてくださった方もおられたのです。

こうして、やっと書けた一冊です。筑紫野市の病院跡に赤児を抱いたお地蔵様が祀られており、毎年、5月14日に「水子祭」が行われています。

筆者である私は、どんな迫害があっても耐えます。主人公であるゆう子さんたち、3万人ともいわれる女性の想いを、せめても読者の方々にのお読み取りいただければと願うのみでございます。

あのとき生かされた私は、残された日々、平和をと念じながら歩いていくつもりです。

【プロフィール】
福島県喜多方市出身
昭和33年実践女子大学国文学科卒業
編集者、会社員（舎監）、教員、自営業（書店）を経て、現在はフリーライター、朝日カルチャーセンター湘南の講師をつとめる。
主な著書は、「あの日の夕焼け」（立風書房）、「満州そして私の無言の旅」（立風書房）、「舎監せんせい」（本の泉社）出版フォーラム優秀賞、「私の赤ちゃん」（学習研究社）、北九州市自分史文学賞大賞など。
「平和へのメッセージfrom知覧」にて特選受賞TV出演（TBSニュース23「戦争を聞く」）



科会だより 活動方針と行事予定

科会の行事には、科を超えてどなたでも参加できます。生涯学習の場・交流の場としてもご利用ください。皆様のご参加をお待ちしております。

実践ときわ会

実践ときわ会が協賛する「祝・成人の会」は、第7回目を迎え、晴天の1月14日に221名の新成人を迎えて無事終了しました。毎年、会の最後に卒業生代表の生徒さんが述べる立派なお礼の言葉に感心致します。わが母校を巣立った後輩たちの未来に幸多かれと願わずにいられません。

今期の行事予定
 ■初風緑さんの「Enjoy! わくわくLife!!」
 4月25日(木)5月30日(木)6月20日(木)
 時間：毎回13時半～15時 於：校友会館
 歌やストレッチ、トークなどその都度変わります。どなたでも気軽に参加できる楽しい会です。

■5月23日(木)午後1時半～3時半
 渡辺美佐子さん朗読会 於：校友会館
 ■6月9日(日)午前11時～午後4時
 総会 於：校友会館
 総会後、三遊亭道楽師匠の口演会
 実践ときわ会は、実践女子学園中・高等学校をご卒業の方なら年会費1,000円で、どなたでも入会できます。皆様のご参加をお待ちしております。

■渡辺美佐子さんの「夏の雲を忘れない」の公演が本年最終年を迎えることになりました。最後の公演は、
6月24日(月) 午後2時・6時30分
 会場は、東京・日本橋公会堂です。
 数十年間続けてこられた素晴らしい朗読会の最後の公演です。是非数多くの方々にご覧いただきたいと思っております。詳細は後日、会館掲示板に掲載致します。どうぞお見逃しのないように！
 ●連絡先：TEL&FAX 03-6761-2520 (科会長 古藤黎子)

実践被服 生活環境科会

2019年5月の改元を以って、実践被服科会は「実践被服 生活環境科会」となります。平成30年度総会で決定しました。一足先に那与竹第82号から新科会名で活動させて頂きます。長い科会名となりましたので、「被服 生活環境科会」を通称と致します。卒業学科改組により見えにくくなった卒業生のための繋がりやを明確にしたいと名称変更を検討して参りましたが、皆様のご協力により新元号と共に新たな一歩を踏み出します。生活環境学科卒業生の皆様、卒業系列による科会は当会です。

私達と共に色々な分野で学びませんか？ご入会をお誘い致します。実践女子大学在学中よりも「実践」に興味や湧いてくると確信しています。
 今年度事業は以下の通りです。ご参加をよろしくお願ひ致します。
 ■第28回総会と新科会名披露パーティー
 日時：平成31年4月20日(土)
 場所：日本青年館ホテル 9Fレストラン

総会 12:00～12:45
 パーティー 13:00～14:30
 城島学長、生活環境学科の先生方もご出席予定です。
 ■鑑賞会(歌舞伎鑑賞教室とアフタヌーンティー)
 日時：2019年6月18日(火)
 場所：国立劇場(東京・半蔵門)
 ■講習会(日本刺繍のプローチ製作)
 日時：2019年9月7日(土)
 場所：実践校友会館
 ■見学会(秋夕銘仙館・秋夕神社等見学)
 日時：2019年11月を予定
 秋夕銘仙館をガイド付きで見学します。
 ■会誌発行
 「歌ごろもニュースNo.23」6月上旬
 「歌ごろも第28号」12月上旬
 詳細についてはホームページをご覧ください。
 会員以外方のご参加も歓迎致します。
 ●連絡先：TEL&FAX 03-3721-9378 (科会長 松岡久美子)

実践家政科会

2019年は穏やかに陽が昇りました。この一年は何卒よい年である様祈ります。実践女子学園は120周年を迎え、改めて学祖下田歌子先生の業績をふり振り返り同窓生共に歩いていきたいと思います。

2019年度行事予定
 ■4月11日(木)バス見学会「豊洲市場」他
 ■5月20日(月)「家政科会だより」発行
 ■5月26日(日)家政科会総会
 於：ホテルニューオータニ 10:30 総会
 新理事長先生をお迎え致し実践女子大の新しい活き方をお聴きして、協会と共に栄える事をお願い致しますと思っております。
 12:00 クラシックコンサート
 ■8月25日(日)料理講習会
 於：ロテスリー レカン
 ■9月25日(水)福祉施設作業用エプロン縫製 於：実践校友会館
 ■10月6日(日)観劇会：三越劇場 昼の部(宝塚OGによる舞台)
 ■12月 歳末助け合い募金に協力、日本赤十字社に古切手郵送

会員以外の方何卒ご参加くださいませ。
 ●連絡先：TEL&FAX 045-571-0213 (科会長 無切 富子)

国文科会

今年度は国文科創設100年を祝い、秋には大学・短期大学と協賛で記念行事を開催いたします。
 会員に限らずどなたでもご参加できます。皆様のご参加をお待ちしております。
 ■総会4月20日(土)13:00～
 於：実践校友会館
 ■記念講演会(総会後)14:30～
 講演 実践女子大学文芸資料研究室 上野英子教授「さまざまな源氏物語」
 ■能・狂言鑑賞会 6月25日(火)
 国立能楽堂「船弁慶」

■会誌「りんどろ」発送9月9日
 ■国文科創設100周年記念祝賀会
 10月6日(日)予定
 於：実践女子大学(渋谷キャンパス)
 13:00～17:00
 講演会「日本語について」
 講演 実践女子大学 山内博之教授
 実践女子大学 プルナ・ルカーシュ 助教授
 落語 懇親会 9階カフェテリア
 ■一葉祭 11月23日(土)
 於：東京都台東区立「一葉記念館」
 ■新年会 2020年1月26日(日)
 ■3月 文学散歩
 ※詳細については「りんどろ」又はホームページに掲載
 ●連絡先：実践校友会 (科会長 若松 幸子)

実践英文科会

昨年も、秋のバス見学会を開催しました。他科会からの参加もいただきました。1月の新年会は、東京ステーションホテルの「プランルーージュ」(フランス料理)で開催いたしました。新メンバーの参加もあり、嬉しく思っております。
 新年度の活動は6月スタートです。皆様の益々のご協力、ご支援を宜しくお願い致します。

2019年度行事予定
 ■総会：6月9日(日)11:00～12:00
 ■講演会：6月9日(日)(総会後)13:00～15:00
 講師：佐々木真理教授
 会場：実践校友会館 1Fホール
 ■「英文科会だより」2019 発行9月下旬
 ■見学会：11月12日(火)
 東京ステーションホテル4F「アトリウム」
 ■常設勉強会：於 実践校友会館
 輪読会A：第2・4金曜日10:30～12:30
 輪読会B：第1・3金曜日10:30～12:30
 ●連絡先：TEL&FAX 045-862-3744 (科会長 山内 典子)

実践生活文化科会

昨年度は松田義幸先生をお招きし、これまでのご研究などご講演いただきました。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。今年度も卒業生による講演会などの企画を考えております。詳細はメールやFacebookでご案内いたします。科会からのご案内がない場合には、ぜひ以下にご連絡をいただけたら幸いです。まだまだご連絡先不明の同窓生の皆様が多数いらっしゃいます。一人でも多くの同窓生の皆様に、イベントやお知らせをいたしたく存じますので、ご友人同士お声がけいただき、ご協力をお願い申し上げます。
 ●連絡先：ji.seibun.og@gmail.com
 Facebook: https://m.facebook.com/profile.php?id=100009369324879 (科会長 北村 はるか)

実践キャリアネット

実践キャリアネットは「仕事」「働く」をキーワードとした同窓生のネットワークです。世代・学部を超えた仲間との異業種交流、キャリアアップの為のセミナー開催、在校生支援、卒業生就職・転職相談などの活動を行っています。卒業生であればどなたでも入会できます。セミナー、講演会は「仕事」経験の有る方は勿論、無い方も大歓迎です。入会をお待ちしております。

【2018年度の活動レポート】

総会・講演会
6月23日(土)渋谷東急REIホテル
 15周年を記念する総会のため校友会館以外で開催いたしました。総会後の講演会は、本学園卒業生で実践女子学園理事・短期大学部部長の高瀬真理子氏に「実践女子短期大学の学生から母校へ一動続25年を越えて今思うこと」と題しお話いただきました。後半では学長室部長の上原信幸氏からエンロメント・マネジメントについてのご説明があり現在の学園の状況と将来の展望を知ることが出来ました。総会後の懇親会は渋谷東急REIホテルの美味しいお食事を堪能いたしました。

秋の会員交流会

9月15日(土)シェラトン都ホテル東京「中国料理 四川」
 中国料理の陳建一氏監修のお店で、次々と運ばれる美味しいお料理と楽しいおしゃべりで充実したひと時を過ご

しました。

第1回セミナー開催

11月17日(土)東京消防庁「池袋防災館」
 会館でのセミナーと違い体験型のセミナーのため会員の皆様、新鮮な気持ちで其々のコーナー(煙、地震、消火、救急)を体験し、いざという時の対応になればと真剣に取り組んでおりました。セミナー後に会員交流会を開催いたしました。

第2回セミナー開催

平成31年2月2日(土)校友会館ホール
 渋谷区内のリーメディカルクリニック院長、リ一啓子先生(内科・小児科・循環器科・胃腸科・呼吸器科)に「女性の健康-いつまでも輝くために-」と題し、仕事を持つ女性に多い身体の不調、ストレスの対処法、不眠の改善、また定年以降も元気に歳を重ねて行くための注意点などについてお話を伺いました。セミナー後、新年会を催しました。

【2019年度の活動予定】

■2019年6月15日(土)総会・講演会
 「体操は生涯使える健康法」(講師：有賀暁子氏/卒業生・体操インストラクター)
 ■2019年11月16日(土)第1回セミナー
 「謙遜の美德は本当に美德か-米大で大学の教師生活を振り返って」パート1(講師：中野眞佐子氏/卒業生・コロラド州立大学名誉教授)
 ■2020年1月18日(土)第2回セミナー
 「謙遜の美德は本当に美德か-米大で大学の教師生活を振り返って」パート2(講師：中野眞佐子氏)&新年会
 ■2020年2月
 卒業生と在校生との交流会 ～OG懇談会～(渋谷&日野)
 ■「卒業生のための仕事について」の何でも相談会は随時受付いたします。詳しくはホームページをご覧ください。
 ■毎月第3土曜日
 キャリアネット運営委員会

国文学科創設100周年記念イベントのお知らせ 国文科会

実践女子大学国文学科創設100周年記念イベント開催のご案内

2019年度に母校国文学科は創設100周年を迎えます。実践国文科会は、創設100周年をお祝いし記念事業を共催させていただきます。卒業生の皆様には、万障お繰り合わせの上、記念イベント

にご出席くださいますようお願い申し上げます。

日時：2019年10月6日(日)を予定
 13:00～17:00
 場所：実践女子大学(渋谷キャンパス)
 住所：渋谷区東1-1-49
 内容：第1部 大学国文学科山内博之教授とプルナ・ルカーシュ助教授

による参加型講演
 第2部 ゲストによる講演
 第3部 懇親会(9Fカフェテリア)
 実践国文科会 会長 若松幸子

※詳細は決定次第、校友会ホームページにてご案内いたします。

愛知・三重支部 合同交流懇談会

平成30年9月14日(金)、名古屋 Marriott アソシアホテルに鈴掛理事長はじめ実践校友会役員10名で参加しました。

愛知・三重支部で卒業生の渡辺美佐子さんの朗読会を企画し、同窓生以外の聴衆も集いました。素晴らしい朗読に感激し、渡辺さんは丁寧に質問にも答えて下さり始終和やかな朗読会でした。

た。渡辺さんお見送りの前に記念撮影をパチリ。

部屋を変え食事会の後、実践校友会理事長挨拶と各部常任理事より事業報告を致しました。参加者の楽しい自己紹介があり学生当時の思い出語りはじめ、現在の意欲的な皆様の話に元気を頂き、有意義な交流でした。



本部だより

学祖祭

平成30年度は、学祖下田歌子先生ご命日の10月8日が、祝日の為、10月6日(土)に実施いたしました。例年通り、桜会理事長はじめ学園関係者が揃って護国寺の墓前におまいりました。渋谷に戻り、中高桃天館香雪記念室の祭壇(神式)に参拝し、その後、実践桜会会館の祭壇(仏式)に、お参りしました。桜会では、下田先生直筆の短冊や著作の原本などゆかりの品々も併せて展示いたしました。たくさんの方々の会員の方々にもご参拝頂きました。



祝・成人の会

平成30年度に20歳を迎えられる実践女子学園高等学校卒業生(平成29年3月卒業)の「祝・成人の会」が、平成31年1月14日(月・祝)に実践女子学園桃天館にて開催されました。企業4社から協賛を頂き、穏や

かな天候にも恵まれ、221名の新成人の皆さんが、懐かしの母校に集いました。

第一部は、桜講堂にて、高橋基之校長、学園理事長、桜会理事長の挨拶に続き、懐かしのDVD放映があり、久しぶりの校歌斉唱後、全員で記念撮影を行いました。第2部はカフェテリアに場所を移して、懇親会が開かれました。桜会ときわ会会長挨拶に続き、嶋野前校長挨拶、学園副理事長の乾杯ご発声で和やかに会食、最後に新成人代表がこの会に対する謝意とこれからの抱負を述べました。

久しぶりの母校で、懐かしい先生方や友人に会えた喜びに会場は、笑顔にあふれていました。



母校教育助成事業

平成30年度定時総会(5月20日)に実践桜会より学園助成金を井原理事長に贈呈しました。

大学「常磐祭」10月14日(渋谷キ

ャンパス)11月4日(日野キャンパス)において、実行委員会に協賛金及び桜会賞(研究部門・芸術部門)を贈呈しました。

実践桜会奨学基金事業

学園高校生1名に給付しました。公募により実践女子大学生1名に給付いたしました。

実践桜会国際交流基金事業

留学生2名(中国1名、韓国1名)に奨学金を給付しました。9月と3月に実践桜会との交流会を開催しました。3月には晴れ着を着て日本文化を体験してもらいました。

社会活動助成事業

会員以外の参加者も視野に入れた諸活動を行った6科会、12支部、計18団体に社会活動助成金として上限5万円を助成いたしました。

法律相談

月1回、第2水曜日(11時~16時)に行っています。秋田瑞枝弁護士が相談を担当します。事前に電話で予約してください。

秘密厳守をお約束いたします。詳細は実践桜会会館にお問い合わせください。

実践桜会バザー報告

今年も10月末の27日(土)28日(日)の両日、実践女子学園中学校高等学校のときわ祭において「実践桜会バザー」が開催されました。昨年に続いて、記念館ロビーを会場とした天候にも恵まれ盛況の2日間でした。卒業生の皆様には中高の120周年記念体育館が完成するまで、バザー会場はこの記念館ロビーでしたので、かえってなつかしく思われた方もいらしたことでしょ。

会員の皆様から寄せられた様々なお品(衣類、タオル、バッグ、食器、雑貨、食品など)やとても丁寧な手作りの数々、全国各地の支部からはその地方の特産品や手作りの品をお送り頂きました。また科会からは手作りアクセサリーもご提供頂きました。

例年、大変好評をいただいている、下田歌子先生の故郷岐阜県岩村の路菓、特産品も各種取りそろえ、1日目から売り切れてしまうほどでした。卒業生所縁の各地の店舗からもいくつも出品され、老舗のお弁当も当日の納品を待って買い求めくださるなど盛況でした。今年の新しい

取り組みとして渋谷区のNPO法人の運営する福祉作業所「おかしやパレット」のクッキーとパウンドケーキを販売しました。この作業所のスタッフとして本校の卒業生が働いているご縁からでした。まだ若い同窓生の会員が福祉の世界で頑張っている姿は先輩同窓生にも、もっと若い後輩の中高生にも沢山の希望と元気を分けてもらいました。

また、国連ウイメン(売り上げの一部を国連へ拠出金として寄付)のご参加もありました。当日の販売のお手伝いは会員だけでなく、桜会奨学金の対象の3名と【東日本大震災岩手県宮古市支援プロジェクト】の学生の方々も加わってとても明るく、より一層活気あふれる会場でした。

各支部、科会、並びに会員の皆様から賜りました売り上げ収益金は実践桜会の運営に有効に活用させていただきます。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

また、今年度は中高の行事変更に伴って、バザー開催が例年より1ヶ月ほど早まります。

昨年より準備等早めてまいります。ご寄贈頂けるお品がございましたらお寄せくださいますようお願い申し上げます。詳細は桜会事務局にお問い合わせください。



支部名	寄贈品
札幌支部	六花亭のお菓子数種
函館支部	トラビストクッキーほか函館名産品
岩手支部	盛岡冷麺
宮城県支部	スパークリングワイン(白・ロゼ)
福島支部	ピクルス酢(食酢酢)
茨城支部	あげおかし
栃木支部	干瓢
群馬支部	たまり漬ほか
埼玉支部	いも菓子各種
千葉支部	チュールチップス サブレ ミッキーサブレ
神奈川支部	いわし削り節、野菜チップスほか
山梨支部	ラベンダーポプリ(手作り品)
長野支部	ジャム5種(サンクゼール)
新潟支部	タオル他
富山支部	里いも
福井支部	花らっきょう
静岡支部	銀杏、お茶、他各種
関西支部	都府味噌
鳥取支部	金山寺味噌、柿
島根支部	出雲名産品、陶器、タオルほか
山口支部	ふく雑炊、うに醤油ほか
愛媛支部	みかん
高知支部	てんぐさ
佐賀支部	陶器・洗剤
熊本支部	くまもんミネラルウォーター
大分支部	かぼす
鹿児島支部	安納芋、生姜飴
沖縄支部	琉球ガラス、漆器他
英国支部	ヘンリー王子結婚記念紅茶缶 キーホルダー
(株)ブレボン	お菓子

実践桜会バザーのお知らせ 開催日：2019年9月21日(土)22日(日) 例年より1ヶ月早まります

●バザー寄贈品 ご提供のお願い

(受付期間 4月~9月14日)

今回より開催時期の変更と設備の都合上、要冷蔵の食品はご辞退させていただきます。

●バザー当日のお手伝いを募集します

(受付期間 4月~8月末)

お問い合わせは、実践桜会事務局迄

会費納入のお願い (年会費2,000円)

一般社団法人教育文化振興実践桜会の運営・活動は皆様の会費によって支えられています。会費未納のかたは振込用紙にてお近くのコンビニ、ゆうちょ銀行および実践桜会本部窓口でご納入願います。また、右記の銀行口座を使い、銀行振り込みもご利用ください。

みずほ銀行渋谷中央支店(162)
口座番号普通1189795
一般社団法人教育文化振興実践桜会

なお、振込用紙がない場合は、実践桜会会館までご連絡ください。

TEL: 03-3407-7459 FAX: 03-3499-0835

*いずれの場合も会員番号、卒年学科のご記入をお願い致します。

平成最後の初春歌舞伎観劇会

新春の穏やかなお天気に恵まれ、1月13日(日)国立劇場にて恒例の歌舞伎観劇会が行われました。ロビーはお着物姿の方も多く、飾り付けも初春らしく華やかです。演目は「通し狂言 姫路城音菊礎石」この原作は1991年、国立劇場で212年ぶりに復活された話題を呼んだ作品でした。主演の尾上菊五郎さんは「初春らしい明るく、楽しく、わかりやすい歌舞伎をお届けし、お客様をあとと言わせたい(2018.12.22東京新聞夕刊)」と語っていました。

幕毎に展開する舞台装置、「浅葱幕」をつかった場面転換の技法や客席通路に登場する役者のサプライズ。菊五郎さんの二人の可愛なお孫さんと共演も和みました。最後の幕では桜満開の中の姫路城を背景とした舞台上に出演者総出の華やかな演出。恒例の「手拭撒き」と、本当に楽しい舞台でした。また、「十八番」でのお食事もしみの一つです。入り口には劇場から実践桜会のため、山形の「啓翁桜」が活けられていました。開演前のひとときを実践桜会特注のお弁当を味わっていただきました。

新しい元号の来年もまた、この初春歌舞伎観劇会でお会いできますよう、ご家族やご友人とご参加ください。



2019・2020年度 代議員選出結果公示

平成30年10月吉日に公示しました代議員選出について、一般社団法人教育文化振興実践桜会代議員選出規程第5条2項により代議員立候補者の届出を審査いたしました結果、以下のとおり153名が代議員として確定いたしました。

平成31年2月28日 一般社団法人 教育文化振興 実践桜会
理事長 鈴掛まゆみ
代議員選出管理委員会 委員長 田代 泉

都道府県	氏名	卒年	学科
北海道	川崎 雅子 (カワサキ マサコ)	S33	短食
北海道	佐々木 靖子 (ササキ ヤスコ)	S36	大食
北海道	岩本 郁子 (イワモト イクコ)	S37	大食
北海道	佐々木 智子 (ササキ トモコ)	S51	大食
北海道	宮村 智子 (ミヤムラ トモコ)	H01	大食
岩手	村井 沙織 (ムライ サオリ)	H22	人社
宮城	渡辺 裕子 (ワタナベ ユウコ)	S49	大食
秋田	境田 幸子 (サカイダ ユキコ)	S48	大被
山形	嘉規 則子 (カキ ノリコ)	S45	大食
福島	本多 節子 (ホンダ セツコ)	S51	院国
栃木	池島 敬子 (イケジマ ノリコ)	S49	大英
群馬	茂木 初枝 (モテキ ハツエ)	S45	大被
埼玉	鈴木 克子 (スズキ カツコ)	S29	大食
埼玉	長峯 順子 (ナガミネ ジュンコ)	S36	大食
埼玉	大屋 恕子 (オオヤ ヨシコ)	S37	大食
埼玉	濱 節子 (ハマ セツコ)	S37	短英
埼玉	田口 敏子 (タグチ トシコ)	S46	短国
埼玉	野中 裕子 (ノナカ ユウコ)	S51	大英
埼玉	川口 博子 (カワグチ ヒロコ)	S53	短食
千葉	福村 和子 (フクムラ カズコ)	S32	短被
千葉	久保田 節子 (クボタ セツコ)	S40	短英
千葉	鈴木 美知子 (スズキ ミチコ)	S41	大食
千葉	須賀原 淳子 (スガハラ ジュンコ)	S42	大食
千葉	大坂 順子 (オオサカ ジュンコ)	S46	大英
千葉	植松 ちどり (ウエマツ チドリ)	S49	大英
千葉	福田 恵子 (フクダ ケイコ)	S51	短英
千葉	高瀬 真理子 (タカセ マリコ)	S61	院国
千葉	竹下 寛子 (タケシタ ヒロコ)	S62	大食
千葉	内藤 道 (ナイトウ ミチ)	S62	大食
千葉	福島 友子 (フクシマ トモコ)	S62	大食
東京	阿部 公江 (アベキミエ)	S33	大食
東京	栗山 泰子 (クリヤマ ヤスコ)	S33	大食
東京	穴澤 あい子 (アナザワ アイコ)	S34	短国
東京	宿輪 玲子 (シクワ レイコ)	S35	高校
東京	藤田 佐和子 (フジタ サワコ)	S36	大英
東京	浦上 淳子 (ウラガミ ジュンコ)	S37	短英

都道府県	氏名	卒年	学科
東京	古藤 黎子 (コトウ レイコ)	S37	高校
東京	富士川 素子 (フジガワ モトコ)	S37	高校
東京	木村 和子 (キムラ カズコ)	S39	大英
東京	藤谷 文子 (フジタニ フミコ)	S39	大英
東京	田島 みち代 (タジマ ミチヨ)	S41	大被
東京	田中 幸子 (タナカ サチコ)	S41	高校
東京	戸澤 雅子 (トザワ マサコ)	S41	大英
東京	永井 和子 (ナガイ カズコ)	S41	大英
東京	倉田 千恵子 (クラタ チエコ)	S42	短国
東京	高田 恵美子 (タカダ エミコ)	S42	大食
東京	久保 きみ子 (クボ キミコ)	S43	大食
東京	高野 和子 (タカノ カズコ)	S43	短食
東京	松尾 千秋 (マツオ チアキ)	S43	短英
東京	鷺崎 千春 (ワシザキ チハル)	S43	大英
東京	伊達 絹代 (イダキ ヌメヨ)	S44	大食
東京	横田 紀代子 (ヨコタ キヨコ)	S44	短英
東京	前村 治代 (マエムラ ハルヨ)	S45	短食
東京	荒井 櫻子 (アライ サクラコ)	S46	大被
東京	片桐 静子 (カタギリ シズコ)	S46	大英
東京	呉 由紀子 (クレ ユキコ)	S46	大食
東京	野崎 啓子 (ノザキ ケイコ)	S46	大食
東京	松岡 久美子 (マツオカ クミコ)	S47	大被
東京	味噌 令子 (アジオカ レイコ)	S48	大食
東京	建部 静代 (タテベ シズヨ)	S48	大英
東京	中野 眞佐子 (ナカノ マサコ)	S48	大英
東京	益 佳子 (マス ヨシコ)	S48	大英
東京	岩佐 眞佐子 (イワサ マサコ)	S49	短英
東京	油井 恵子 (ユイ ケイコ)	S49	短食
東京	稲垣 厚子 (イナガキ アツコ)	S50	大食
東京	落合 晴子 (オチアイ ハルコ)	S51	短英
東京	河野 博子 (カワノ ヒロコ)	S51	大被
東京	久保田 恭子 (クボタ ヤスコ)	S51	大被
東京	富田 孝子 (トミタ タカコ)	S51	短食
東京	宮木 孝子 (ミヤキ タカコ)	S51	院国
東京	藤森 牧子 (フジモリ マキコ)	S52	大英
東京	山中 託子 (ヤマナカ ヨリコ)	S53	大英

都道府県	氏名	卒年	学科
東京	土居 道子 (ドイ ミチコ)	S54	大食
東京	草間 美智子 (クサマ ミチコ)	S56	短食
東京	武井 久美 (タケイ クミ)	S56	大英
東京	山中 啓子 (ヤマナカ ケイコ)	S56	短食
東京	山本 順子 (ヤマモト ジュンコ)	S56	大被
東京	松尾 かねる (マツオ カオル)	S57	短国
東京	吉本 路代 (ヨシモト ミチヨ)	S57	短英
東京	浅野 薫 (アサノ カオル)	S61	大被
東京	中垣内 恭子 (ナカガイチ キョウコ)	S61	高校
東京	平 佳世子 (タイラ カヨコ)	H01	大食
東京	小谷 庸子 (コタニ ヨウコ)	H03	大英
東京	高橋 路奈 (タカハシ ミチナ)	H07	大英
東京	宮本 美保 (ミヤモト ミホ)	H18	大英
東京	木村 眞子 (キムラ マコ)	H24	高校
東京	大村 宏子 (オオムラ ヒロコ)	H30	大食
神奈川	熊切 富子 (クマキリ トミコ)	S23	専生
神奈川	曾根原 直子 (ソネハラ ナオコ)	S29	大食
神奈川	野口 伊津子 (ノグチ イツコ)	S29	大食
神奈川	松尾 美貴子 (マツオ ミキコ)	S34	大食
神奈川	若松 幸子 (ワカマツ サチコ)	S34	大食
神奈川	浅賀 由紀子 (アサガ ユキコ)	S37	高校
神奈川	穴道 敬子 (シドウ ケイコ)	S37	高校
神奈川	部谷 紀久子 (ヘヤ キクコ)	S37	短国
神奈川	三條 節子 (サンジヨウ セツコ)	S38	短食
神奈川	松坂 淑子 (マツザカ ヨシコ)	S38	大食
神奈川	内山 孝子 (ウチヤマ タカコ)	S39	短食
神奈川	菊池 美枝子 (キクチ ミエコ)	S39	短食
神奈川	番場 桂子 (バンバケイコ)	S39	短食
神奈川	吉田 珠江 (ヨシダ タマエ)	S39	短英
神奈川	五十嵐 幸子 (イガラシ サチコ)	S40	大英
神奈川	佐伯 静子 (サエキ シズコ)	S40	短被
神奈川	青木 正子 (アオキ マサコ)	S41	大被
神奈川	岡本 弘子 (オカモト ヒロコ)	S41	大英
神奈川	森 郁子 (モリ イクコ)	S41	大英
神奈川	森 典子 (モリ ノリコ)	S41	大英
神奈川	島尾 光代 (シマオ ミツヨ)	S42	大食
神奈川	川西 由美子 (カウニシ ユミコ)	S43	大被
神奈川	山内 典子 (ヤマウチ ノリコ)	S43	短英
神奈川	市川 幸子 (イチカワ サチコ)	S45	大食
神奈川	横橋 貴子 (ヨコハシ タカコ)	S45	大英
神奈川	田光 雪枝 (タコウ ユキエ)	S47	大英

都道府県	氏名	卒年	学科
神奈川	佐藤 明子 (サトウ アキコ)	S48	大被
神奈川	守田 由紀子 (モリタ ユキコ)	S48	大英
神奈川	山本 良子 (ヤマモト ヨシコ)	S52	大食
神奈川	竹内 節子 (タケウチ セツコ)	S55	院国
神奈川	緒方 恵子 (オガタ ケイコ)	S56	短食
神奈川	北村 はるか (キタムラ ハルカ)	H20	大生
長野	小島 宏子 (コジマ ヒロコ)	S38	短食
長野	塚田 倭文子 (ツカダ シズコ)	S45	大被
新潟	加賀田 孝子 (カガタ タカコ)	S41	大食
新潟	齋藤 清子 (サイトウ キヨコ)	S51	大食
新潟	高地 裕子 (タカチ ユウコ)	S58	大食
富山	奥川 孝子 (オクガワ タカコ)	S44	大英
福井	谷 洋子 (タニ ヒロコ)	S42	大食
静岡	石井 康子 (イシイ ヤスコ)	S41	大被
静岡	鏡島 眞理子 (カガミシマ マリコ)	S52	大被
愛知	神谷 洋子 (カミヤ ヨウコ)	S47	大食
三重	竹腰 葵 (タケコシアオイ)	S44	大英
三重	岩野 豊子 (イワノ トヨコ)	S48	大食
京都	伊藤 雅枝 (イトウ マサエ)	S37	大食
京都	今泉 恭子 (イマイズミ キョウコ)	S48	大英
京都	武内 美知子 (タケウチ ミチコ)	S63	大食
京都	堀 愛子 (ホリ アイコ)	H12	短食
大阪	荻原 登美子 (オギハラ トミコ)	S50	短食
兵庫	並川 みき子 (ナミカワ ミキコ)	S45	大食
兵庫	堀田 由美子 (ホリタ ユミコ)	S56	大食
鳥取	常田 明美 (ツネダ アケミ)	S41	大食
島根	大谷 香代子 (オオタニ カヨコ)	S49	大食
岡山	岩藤 充子 (イワドウ タカコ)	S60	大英
山口	原田 智津子 (ハラダ チヅコ)	S57	大食
愛媛	城徳 かをる (ジョウトク カヲル)	S41	短食
福岡	川端 眞樹子 (カワバタ マキコ)	S60	大被
福岡	玉井 由起子 (タマイ ユキコ)	H03	院被
佐賀	藤山 たか子 (フジヤマ タカコ)	S49	大食
長崎	山脇 美代 (ヤマワキ ミヨ)	S55	院食
熊本	瀬口 敬代 (セグチ タカコ)	S59	短英
大分	清水 登美子 (シミズ トミコ)	S50	大食
鹿児島	山口 圭子 (ヤマグチ ケイコ)	S57	大食
鹿児島	山之江 清子 (ヤマノエ キヨコ)	S59	短国
沖縄	島袋 節子 (シマブクロ セツコ)	S41	短食
英国	松嶋 みどり (マツシマ ミドリ)	S49	大被

以上

告知板

♥結婚相談室♥

相談日：原則として毎月第2・第4土曜日 10:30~16:00

休 室：5月第2土曜日、8月第2土曜日、12月第4土曜日

会 場：実践桜会会館 TEL 03-3407-7459

入会資格：本校卒業生及び卒業生のご紹介の心身共に健康な男女

入会金：2万円、書類代：1千円

入会時に持参するもの：入会ご希望の本人自筆の履歴書
写真5枚（本人のみ、スナップ可）

☆秘密厳守で評判の良い相談室です。

☆詳細は相談日にお問い合わせください。

実践桜会会館・貸室のご案内

明るい新会館をクラス会、サークル活動、各種打ち合わせ等にお気軽にご利用ください。見学も受け付けております。

実践桜会囲碁教室

囲碁界では若い棋士が話題になり、囲碁への関心を高めています。当教室では卒業生と近隣の方々と和気あいあいと楽しく学んでいます。初めての方をいつでも歓迎しています。

・開室日：原則として第2・第4 月曜日 13:00~16:00
その他、自主学習日を設ける予定

・会 費：1回1,000円

・講 師：柳川 正興（アマ6段）

・開室予定日

4月	8	22
5月	13	27
6月	10	24
7月	8	22
8月	5	19
9月	9	30



実践桜会会館利用サークルのご案内

サークル名	活動曜日	主な内容
編み物の会	第3金曜日	工芸・編み物
アトリエ染花	不定期	工芸・飾り花
実践桜会囲碁教室	第2・4月曜日	囲碁
英文輪読会A	第2・4金曜日	英文学
英文輪読会B	第1・3金曜日	英文学
実践絵手紙の会	第3日曜日	絵手紙
楓会	第2火曜日	染色
桂泉会	月二回土曜日	華道古流
香友会	不定期	香道
桜書道教室	月二回土曜日	書道
下田歌子先生の著作を読む会	第3日曜日	研究会：下田先生を広く知る
童の会	不定期	文学・児童の研究と創作

サークル名	活動曜日	主な内容
ハーダンガーの会	第2木曜日	工芸・ハーダンガー刺繍
北欧刺繍に親しむ	第3日曜日	北欧刺繍
マンドリンクラブOG会	不定期	音楽・マンドリン
実香会	第3土曜日	香道
日本刺繍の会	第4木曜日	日本刺繍
日本ギヤスケル協会	第1又は第3日曜日(不定期)	ギヤスケルの研究
北欧クロスステッチ	月一回土曜日	北欧刺繍
青脈会	不定期	山岳部OB会
ハワイアンスクール	第1・3火曜日	健康フラとウクレレ
JJF	不定期	中高在籍中の子女の父親の会
紹ざしの会	第2火曜日	伝統工芸刺繍による小物作り

2019年1月現在／お問い合わせは会館事務局へ

【編集後記】

平成から新元号に移り2020年のオリンピック・パラリンピックをむかえようとしています。それに伴うように渋谷駅とその周辺はめまぐるしく移り変わり、すぐに変更される通路に戸惑いながら桜会に通う日々です。昨今は、桜会ホームページで全国の支部会員の皆さまとの距離もあつという間に縮まりますが、「会報誌見ましたよ」と声をかけていただく喜びはひとしおです。励みになる一方で、桜会と学園と同窓生を繋ぐ役割の責任にも気づかれます。少しでも多くの同窓生に本誌をお届けできますよう精進してまいります。（広報部一同）

【お願い】 転居・改姓等をされた方は、会員番号(宛名シールに記載)をご確認の上、実践桜会事務局までご連絡ください。TEL：03-3407-7459、FAX：03-3499-0835、E-mail：jissen-sakurakai-jim@forest.ocn.ne.jp

【寄附者ご芳名】(敬称略) H30年8.4～H31年1.19 受付
実践桜会三重支部、福村和子、篠田俊子、若松幸子、実践芸芸科会、第7回日野寮同期会、大慶峰子、中山清子、鈴掛まゆみ
他匿名1名

*ご寄附は随時受け付けております。

2021年実践桜会は創立120周年を迎えます

編集・発行：一般社団法人教育文化振興 実践桜会

編集・発行人：鈴掛まゆみ

〒150-0011 東京都渋谷区東1-1-40

TEL：03-3407-7459 FAX：03-3499-0835

URL：http://www.j-sakura.org

広報部メールアドレス:jissen-sakura-koho@dance.ocn.ne.jp

振込口座：東京00190-0-2384

印刷：株式会社ローヤル企画

実践桜会は皆さまの会費で運営されています。年会費 2,000 円の納入をよろしくお願ひします。

同封の振込用紙でご納入ください。お近くのコンビニまたはゆうちょ銀行か郵便局（窓口、ATM）をご利用下さい。実践桜会事務局でも受け付けております。